

※こちらの原稿は、中学生以上の方が対象の課題です。

この枠で囲んでいる箇所がイラスト(さし絵)の課題場面です。

課題 1

表紙

① 今日は、むしむし園のおとまり会。むしの子どもたちが、なかよく出発です。「じんな」はんが出てくるんだね!「—」てんとう虫くんはよだれが止まりません。

② バスにゆられてしづらりすると、あま〜い香りがただよつてきました。

大きな大きなハチの巣が、れんげ畑の上にぶかりとうかんでいます。

カブト虫先生がみんなに言います。「みんなん、じゅうが今日おとまりする【はちみつホテル】ですよ】

③ ホテルの入り口は、ミシロウでできた長いすべり台。

さつそく、むしの子どもたちがすべります。「ツルツルで楽しいー」「ほくもくー回ー」みんなおはしゃぎです。

④ 「みんなん、晩(ばん)の前におふろに入りましょうね」

おふろはなんと、金色のはちみつぶろでした。あまい香りにうつとり。お肌もすべすべです。

「こんなおふろはじめてだね」「なんて楽しいホテルなんだろうー」

むしむし園のみんなは、すっかりはちみつホテルが大好きになりました。

⑤ おふろのあとは、いよいよ晩(ばん)はん。みんなおなががぺこぺこです。

「きっと、はちみつの料理がたくさん出でてくるねー」

⑥ すると、「大変(たいへん)です!」はちみつホテルのシェフが、あわててやつてきました。

「みんなんの晩(ばん)はんが作れませんー」むしむし園のみんなはびっくり。

⑦ 「何があつたんですか?」「実は、今日の料理に使うはちみつが足りないんです。はちみつを作るためには、たくさんのお花のみつがいるのです。

(7)の続き)

でも、もうホテルのまわりのお花には、みつがのこつていなくて…
ミツバチさんたちも、困っているんですね」「そんな、どうしよう…」

⑧ 「えうだー」

ちゅうちゅちやんが羽根をパタパタヤセました。「わたし、お花がたくせん咲いているところを知ってるよ。

ミツバチさんといっしょに、お花のみつをあつめに行くのはどうかな?」「いいねー」「えうじょうー」

課題 3

⑨ ちょうどちよちゃんのおかげで、お花のみつがいっぱい集まりました。

ミツバチさんたちもどつてもうれしそう。一生けんめいはちみつを作ってくれました。

⑩ 「みんなん、ありがとバジ!」
おかげで、おいしい晩(ばん)はんを用意(ようい)しましたよ

⑪ 「おいしいー」
「とってもおいしいはちみつですね。みなさん、お手伝(てつだ)いができてえらかったですよ」

カブト虫先生がほめてくれました。ホットケーキに、デザートのはちみつプリンまで!むしの子どもたちは、顔(かお)を見合(みあ)わせてにんまりしました。

⑫ 夜はミシロウのろうそくのあかりで、遅(おそ)くまでこつそりおしゃべりを楽しみました。

⑬ 朝(あさ)はんもたっぷりはちみつをいただいて、最後(さいご)にミシロウのすべり台をまたすべって…むしの子どもたちは大(だい)まんぞく。

⑭ 「はちみつホテル、また行きたいねー」
「またお花のみつをいつしょに集めようねー」
楽しく園へと帰つていきました。